

順位	計画 類型	年度目標設定				中間確認		年度末確認				
		取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点
6	事 務 事 業 見 直 し	生涯学習推進 体制の強化	①社会教育委員の職務を生涯学習審議会に取り 入れ、社会教育及び生涯学習に係る第三者機関 を一元化することで、より効果的な生涯学習及び社 会教育を推進する事業を実施していきます。 ②随時発生する文化財の修繕等に適切に対応す るため、調査専門員等の設置や外部機関への相 談を行うことができるよう、2025年6月からの第33期 文化財保護審議会に向け、運営等の見直し案を作 成します。	①生涯学習及び社会教 育を推進する事業数 ②文化財保護審議会の 運営等見直し案作成	①1事業 ②見直し案作 成							

部課名		生涯学習部図書館										
課の使命		誰もが、必要とする知識・情報を容易に入手することができ、安心して過ごせる環境を提供することで、人と人とのつながりあひ知的で心豊かな生活の実現に寄与します。										
実行計画(年度目標)												
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	中間確認		年度末確認			
							上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点
1	重点 事業 プラン 直し/ 事務 事業 見	ワタシが主役 の図書館づく り	目的や用事がなくても気軽に過ごせる地域の居場所をつくることを目指し、鶴川図書館を地域と「共に創り」「共に運営する」図書コミュニティ施設へと転換するため、民設民営化に向けた準備を行い、コミュニティの形成や読書普及に関するイベントを実施します。	①民設民営化に向けた準備 ②コミュニティの形成や読書普及に関するイベントの実施	①民設民営化に向けた準備の完了 ②3回							
2	個別 計画	さるびあ図書 館の再編	町田駅周辺公共施設再編構想に基づき、2026年度に集約方法を決定するため、①図書館利用者および子ども・若者を対象とした意見交換会、②町田第二地区の住民を対象にした無作為抽出アンケート、③集約方法の素案作成をします。	①意見交換会の実施回数 ②無作為抽出アンケートの実施 ③集約方法の素案作成	①2回 ②アンケートの実施 ③素案作成							
3	重点 事業 プラン 直し/ 事務 事業 見	新たな図書館 様式推進事業	①地域資料デジタル化を実施し、電子書籍サービスの充実を図ることにより、暮らしの中で本に触れる機会を増やします。 ②更なる運営効率化と利便性向上のため図書館システムの更改を実施します。	①電子書籍の年間貸出数 ②システム更改の実施	①100,000タイトル ②システム更改の完了							
4	個別 計画	第四次町田市 子ども読書活 動推進計画の 推進/「子ど もにやさしい まち」の実現に 向けた取組	①「えいごのまちだ」事業を推進するため、外国語の絵本・児童書の整備・活用を進めます。 ②子ども・若者が読書や図書館に興味を持つよう、若者が参画するイベントを実施します。	①外国語の絵本・児童書の貸出冊数 ②若者が参画するイベントの実施件数	①17,000冊 ②2件							

部課名		生涯学習部図書館町田市民文学館									
課の使命		”ことばの扉”として、子どもからお年寄りまで、あらゆる世代の人たちに、ことばや文字、文学の魅力に触れる機会、学びのきっかけとなる機会を提供します。また、世代を超えて多様な考え方や価値観に触れ、コミュニケーションを図ることで、創造性を高め、豊かな心を育む場所となります。									
実行計画(年度目標)											
年度目標設定											
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	中間確認		年度末確認		
							上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価
1	個別 計画	森村誠一没後 1周年記念事 業の実施	①町田市名誉市民であり、文学館の開設以来長年に渡り活動を支援していただいた森村誠一氏没後1周年の記念展を秋に開催します。また、森村氏の業績を顕彰し、作品の魅力を感じてもらうための関連事業を通年で実施します。芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアムなど、近隣の施設と連携した事業も実施します。 ②事業の実施に際し、助成金申請や企業の協力を仰ぐなど、新たな財源の確保に努めます。	①事業の実施数 ②財源の拡充	①-1 展覧会 1件 ①-2 関連事 業 6件 ②新たな財源 の確保 1件						
2	個別 計画	「ことばの扉」 事業の推進	春に開催する、現代短歌をテーマにした芸術祭「5757展2nd」をはじめ、「ことば」や「文学」を柱とした展覧会を4回実施します。デジタルコンテンツの活用やアウトリーチ等、新たな年代層に対応した手法を検討しながら、ことばや文学に関する事業を行います。また、小・中学校への出張授業を行い文学に触れあう機会をつくり出します。	①展覧会観覧者数 ②アウトリーチ事業件数	①22,500人 ②21件						
3	個別 計画	つながることに 重きを置いた 事業の実施	ことばや文学を柱にしなが地域や人とのつながりを生み出す事業を実施します。学校と連携して実施する「ことばらんどショートショートコンクール」や、町内会や商店会と連携し開催する「文学館まつり」など、学校や地域協力者、事業所等と連携し、新たな事業を実施します。	学校や地域協力者、事業所等と連携して実施した事業数	17事業						
4	個別 計画	中高生から20 代の若い世代 を対象とした 事業の充実	未来を担う若い世代にことばや文字、文学の魅力伝えるため、文学に近接する分野を幅広く取り込んだ事業を実施します。小・中・高校生を対象に「ことばらんどショートショートコンクール」を実施します。より多くの作品を応募してもらえるようなPR方法を検討します。	①10代・20代を対象にした事業の実施 ②ショートショートコンクール応募件数	①3件 ②1,050件						

